

☆き ら りII☆

令和5年6月22日(木) No.11



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

6月の生活目標:校舎内での過ごし方を考えよう

5~6月の各学年の学習や活動を紹介します:第2弾

3年生

「コンテナ生姜コンテスト」今年も挑戦!

5月12日に今年度もJA高知県四万十管内の子ども達に農業の大切さ、すばらしさを体験してもらうことを目的として3年生が生姜の植え付けを行いました。現在芽が20センチほどの班、やっと芽が出た班と成長の度合いは様々です。成長具合、土の状態を毎日のように様子を見に行くことが大切です。これから暑くなってくると水やりも欠かせません。みんなで協力して大きく育ててほしいと思います。秋の掘り起こしが楽しみです。



ビオトープでトンボの生態を調べる~総合的な学習の時間~

2年生の3月に、現在4年生からビオトープの環境を守ることを引き継いだ3年生。6月20日には、四万十市トンボ自然公園の杉村館長さん、野村さんに来ていただき学習をしました。ビオトープや水路でたくさんの生き物を捕まえました。お二人の方から子ども達が捕まえた生き物の名前やトンボ公園に生息する珍しいトンボを見せていただきました。お二人からビオトープの状態についてアドバイスをいただけるチャンスでもあります。今年の3年生がこれから、ビオトープについてどのような目標をもって探究学習を進めていってくれるか楽しみです。そして、大変珍しいグンバイトンボをつがいでビオトープに放して下さっています。ここで、新しい命が産まれますように...



杉村館長さん

野村さん



生きたままの状態を持ってきて見せてくれます



あみを持つ目は真剣です!

4年生

福祉体験学習～総合的な学習の時間～

4年生は「福祉について考えよう」を大きなテーマとして取り組んでいます。四万十町福祉協議会の芳野直之さんをはじめ多くの方にお世話になっています。早速、高齢者擬似体験をしたり公道での車椅子体験をさせていただいたりしました。高齢者擬似体験では、目が見にくくなる眼鏡を付れたりお腹や腕に重りを付れたりして高齢者の立場に立って様々な体験をしました。また、これまでは校内の体育館等での体験が主でしたが、今回は公道で実際に乗ったり押したりする車椅子体験をしました。東又が車椅子の方にとって優しい町なのか考えるきっかけともなりました。



宅老所「百花」訪問 七夕飾り

こんなに体を動かしにくくなるの？

今年初めての訪問では、4年生一人一人が住んでいる地区と名前を紹介し、宅老所の皆さんは、年齢も教えてくださいました。100才の方の自己紹介では「今、何歳って言った？」と隣の友達に尋ねる場面もありました。皆さんがお元気でいきいきされていて、宅老所に来ることが楽しいんだと感じました。美味しい四万十町のお米を食べ東又の豊かな環境での生活も長生きの秘訣ではないかと感じます。自己紹介の後、皆さんがいつも行っている自力体操や棒を使った運動を一緒にさせていただきました。次は、いよいよ七夕飾りです。毎年この時期に宅老所の國元さんから七夕飾りの声をかけていただいています。子ども達も思い思いの願い事を短冊に書き、笹に飾り付けました。「コロナがはやくおさまりますように」「家族が幸せに暮らせますように」「宅老所の人が長生きできますように」等の短冊も見かけました。これからも宅老所へ訪問し交流を深めていきたいと思えます。



願いが叶いますように

新聞で作った棒を使って、
身体ほぐしを一緒にします

4年生が、お年寄りの
方に短冊を配ります



ステキな七夕飾り
ができました